

見 切 材

■概要

「ランドスケープエッジング」は、芝生や地被植物と園路や植込みと間に、きれいな境界線をつくる見切り材。従来使われていた杉板や地先境界縁石などの見切り材に比べ様々な点で優れ、公園や街の景観整備に効果を発揮する。据付が簡単で歩行者にも施工者にも安全なエッジングである。

■特長

- ・自由自在な曲線を演出できる
- ・軽量で施工も簡単。工期短縮が可能
- ・敷地の有効利用を可能にする
- ・沈下や持上りが少なく、管理が容易
- ・耐久性に優れている。

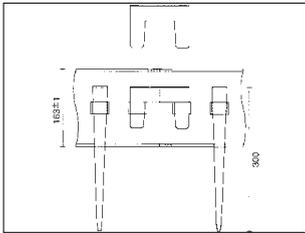
※注意 ランドスケープエッジングは住友林業緑化の登録商標です



◇サスエッジ

アスファルト対応型「ステンレス製エッジング」

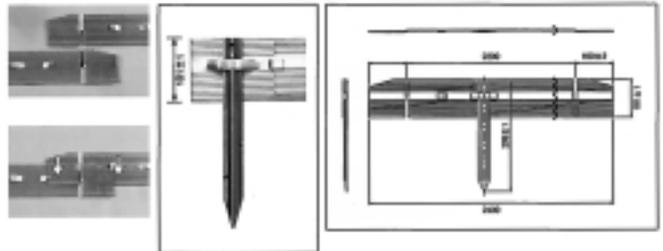
- アスファルト等の高温の舗装材料に対応できる
- きれいな曲線のラインを演出できる



◇プロエッジ

アルミニウム製の見切り材

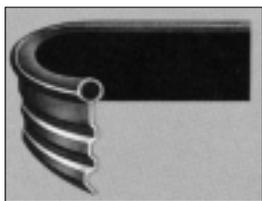
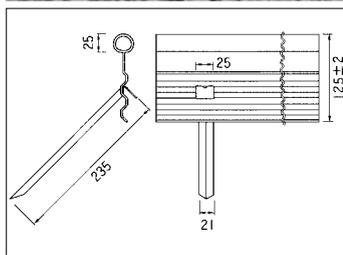
- 公園内の園路、歩行者専用道路等に最適
- 従来工法に比べ、施工性・景観性・価格等において優れた効果を発揮する



◇エッジキング

頭部が丸く、一番の人気商品

- 水平に伸びた4本の溝が凍結による持上りを防ぎ、丸頭部がねじれを防止



◇アスファルトエッジ

プロエッジの姉妹品
アスファルト舗装に最適

◇ブリックエッジ

インターロッキングブロック舗装に最適

◇スーパーエッジ

頭部が小さく目立たない

◇スリムエッジ

- エッジキングとスーパーエッジを組合せたタイプ
- 水平に伸びた溝が凍結による持上りを防止する

◇ルートバリア

- 笹等の深い根に対応できる
- 街路樹による舗装材の持上りを防止する